

KENWOOD

スーパー ウーファー

SW-9
SW-900

取扱説明書

お買いあげいただきましてありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

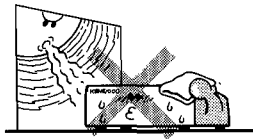
株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

ご使用の前に

△この頁は安全確保のために必ずお読みください。

■設置上のご注意

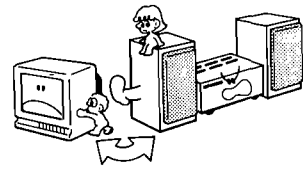
直射日光の当る所、暖房器具など発熱物の近くはさけてください。



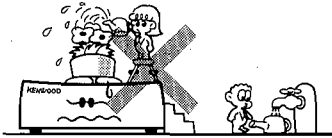
極端に寒い(水が凍るような)場所では十分な性能が発揮できないことがあります。



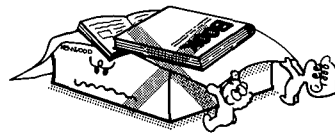
雑音が入る場合は、テレビからできるだけ離してご使用ください。



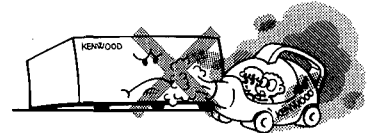
花びん、化粧品など液体の入ったものは、セットの上に置かないでください。また湿気の多い所はさけてください。



放熱をよくするため、本など、ものをセットの上に置かないでください。また、壁から10cmくらい離して置いてください。

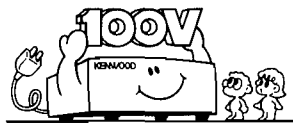


不安定な棚などはさげ、ホコリ、震動の少ない水平な場所に設置してください。

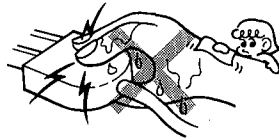


■安全上のご注意

本機は、交流100V専用です。200Vでは絶対に使用しないでください。



電源プラグの抜き差しは、ぬれた手で行なわないでください。感電するおそれがあります。

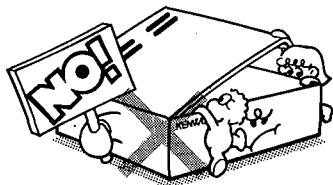


電源コードを強く引っばったり、無理に折りまげたり、継ぎ足したりすることは、通電しなくなったり、ショートのおそれがありますのでやめましょう。抜くときは、プラグを持ってください。



コードを引っばらない

ケースなどをはずし、内部にふれることはさけてください。内部に手をふれると感電、故障の原因となることがあります。



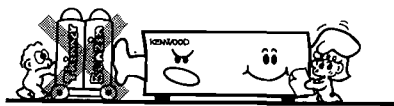
内部には手をふれない

ステレオ音のエチケット

楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。隣り近所への配慮を十分にいたしましょう。ステレオの音量は、あなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快適な生活環境を守りましょう。

■セットのお手入れ

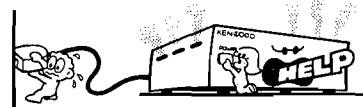
前面パネル、ケースなどが汚れたときは、やわらかい布でからぶきます。シンナー、ベンジン、アルコールなどは変色の原因になることがありますので、ご使用にならないでください。



■異常にお気づきのさいは

万一、煙がでている、また変な臭いがするなどの異常がおきたときは、電源スイッチをすばやくOFFにして電源コードを抜いてください。そのうえで速かに購入店または最寄りのケンウッドサービスセンター、営業所へご連絡ください。

POWER OFF



包装ケースはぜひ保管されて、アフターサービスや引越の際に大切なスピーカーシステムを保護するためにご利用ください。

●このスピーカーシステムに過大な入力を加えると音質をそこねたり、また故障の原因となることがありますので次のことに十分ご注意ください。

ご注意：

1. アンプのボリュームをあげ過ぎるとアンプの出力が歪み過大入力となりますので、ボリュームをあげ過ぎないでください。
2. アンプのトーンコントロールやラウドネスなどで低音域のレベルを大幅にあげた状態で大出力でご使用にならないでください。
3. アンプのスイッチを切り換えるときやレコードに針をおろすときは、アンプのボリュームを最小にしてください。

設置のしかた

このスーパーウーファーの特性は無指向性に近いため、センターシステム（アンプ、チューナー、カセットデッキなど）と一緒に並べたり、部屋のすみ、机の下など置き場所を選ばずにお使いいただけます。また、スーパーウーファーを部屋のすみや、壁に近づけて設置すると、より豊かな超低音再生が可能となります。一般に音楽信号の超低音成分はモノラル信号ですので、ステレオセットと組み合わせて使用する場合、スーパーウーファー一台で十分な音場効果を得ることができます。また、このスーパーウーファーを二台接続して使用することはできません。

1. このスピーカーシステムは必ず水平で安定した面に設置して、転倒させないようにご注意ください。また、上面にものを載せたり、腰掛けたりしないでください。
2. スピーカーユニットに使われているマグネットは、強力な磁気を持っています。この磁気の影響で、カセットテープにノイズが入ったりすることがありますので、近づけないでください。
3. このスピーカーシステムの背面には、ダクトがついています。壁に密着させて置くと、ダクトがふさがれて、スピーカーシステム本来の性能が発揮されません。壁から10cm以上離して設置してください。

■スピーカーの防磁とテレビについて

1. このスーパーウーファーは、テレビとの近接使用が可能なスピーカーシステムです。設置のしかたによっては、色ムラを生じることがあります。その場合は、一度テレビの電源を切り、15分～30分後に再びスイッチを入れてください。テレビの自己消磁機能により、画面への影響が改善されます。その後も色ムラが残るような場合には、スピーカーをさらにはなしてご使用ください。
2. 近くに磁石等磁気を発生するものが置かれている場合には、スピーカーとの相互作用により、テレビに色ムラが発生する場合がありますので、設置にご注意ください。

■ハウリングについて

レコードプレーヤーのそばにスーパーウーファーを設置すると、“ホーン”というハウリング現象が起こることがあります。そのときは、レコードプレーヤーとスーパーウーファーの距離をはなすか、スーパーウーファーの音量を下げて（VOLUMEつまみを左にまわす）お使いください。また、ごくまれにカセットデッキや、コンパクトディスクプレーヤー、レーザーディスクプレーヤーでもハウリング現象により、音が歪んだり、画像が乱れることがあります。そのときも、スーパーウーファーとの距離をはなすか、音量を下げてお使いください。

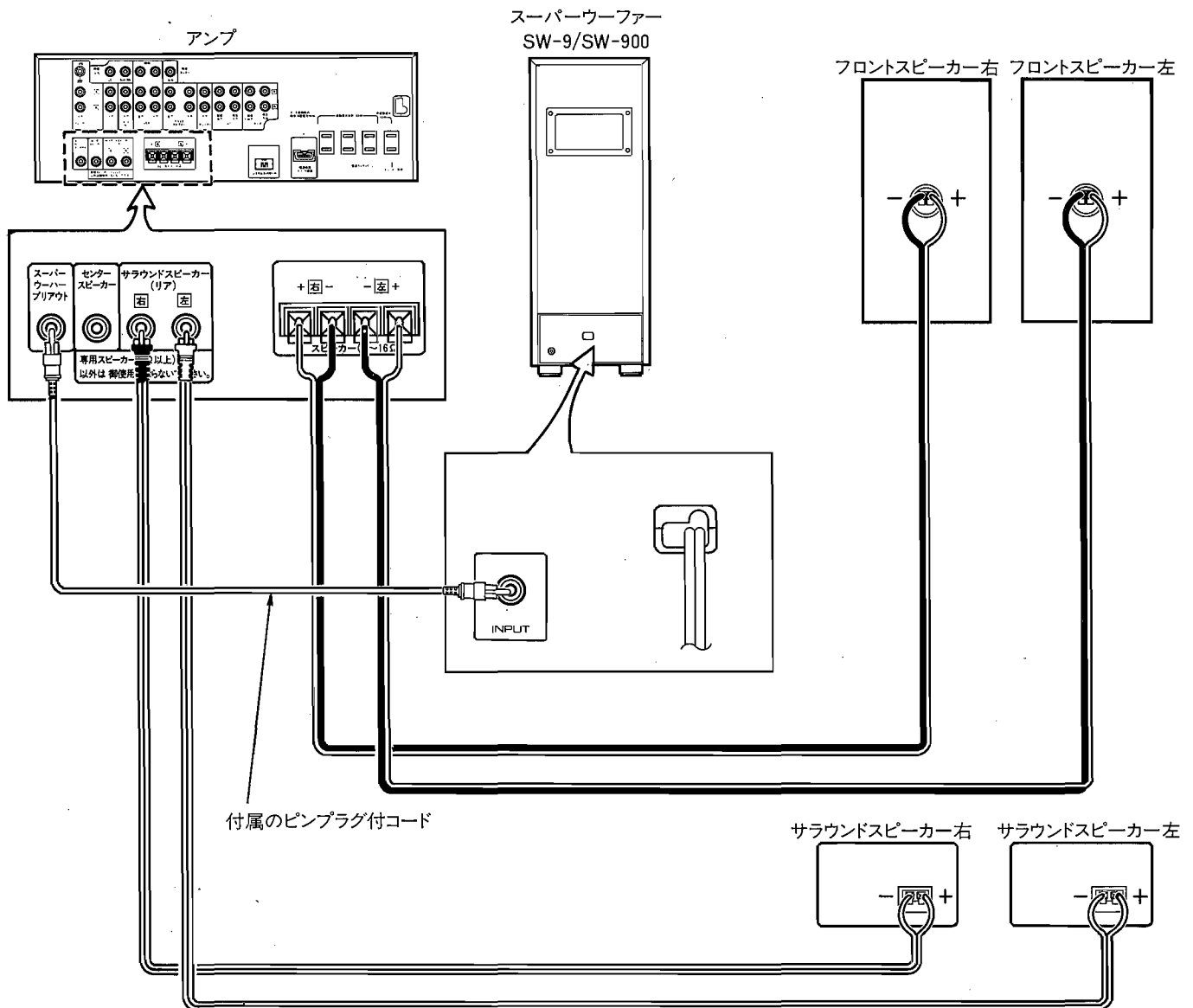
接続のしかた

■接続をする前に

1. アンプとスーパーウーファーの POWER スイッチを OFF にしてください。POWER スイッチが ON のまま接続すると、アンプやスーパーウーファーが故障することがあります。
2. スーパーウーファープリアウト端子付きのアンプと、ないアンプでは、接続のしかたが変わりますのでご注意ください。SW-9は、スーパーウーファープリアウト端子のないアンプには接続できません。

■アンプにスーパーウーファープリアウト端子がある場合

付属のピンプラグ付きコードを使用して、スーパーウーファーのピンジャック式 INPUT 端子と、アンプのスーパーウーファープリアウト端子を接続します。

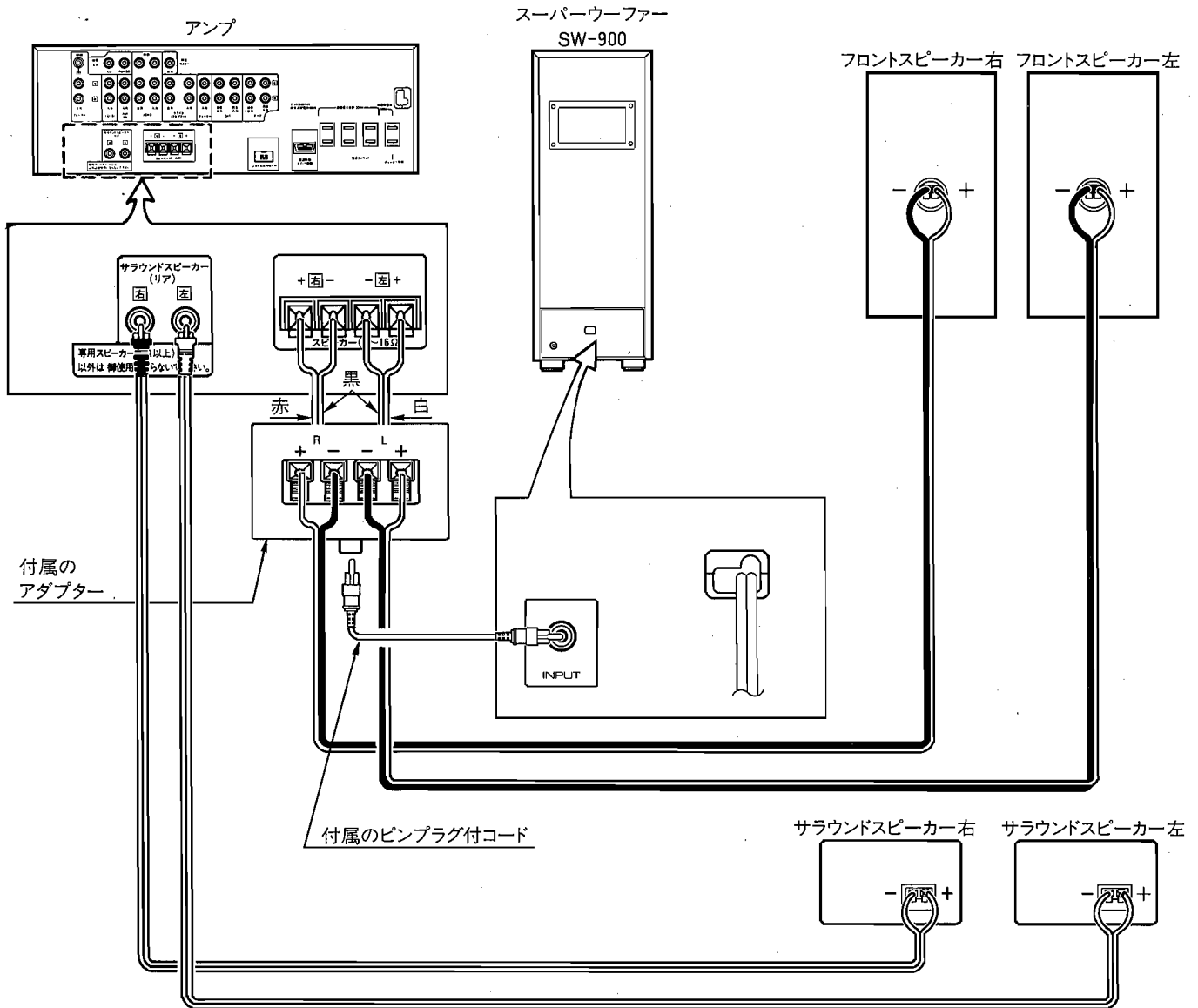


■アンプにスーパーウーファープリアウト端子がない場合

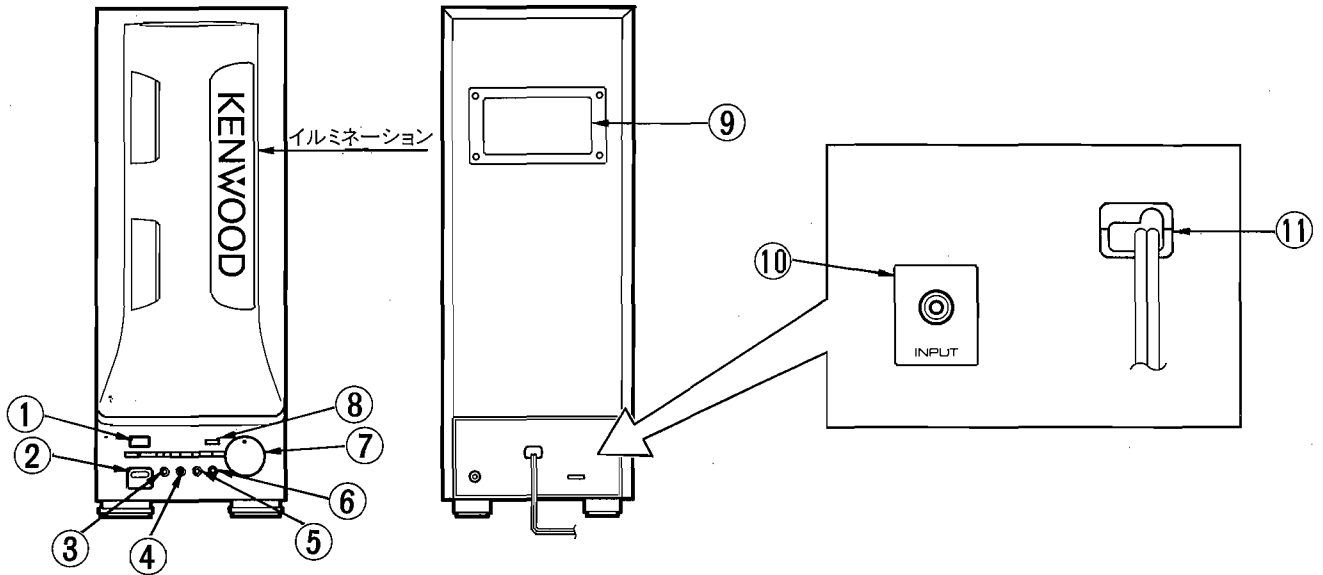
1. 付属のアダプターの赤黒コードおよび白黒コードをアンプのスピーカー端子に接続します。
2. 付属のピンプラグ付コードを使用して、アダプターのピンジャック式端子とスーパーウーファ어의ピンジャック式INPUT端子を接続します。
3. 左右のフロントスピーカーのコードは、アダプターのプッシュ式端子に接続します。

ご注意：

1. SW-9にはアダプターは付属されていません。
2. アンプと付属のアダプターを接続するときは、必ず端子の+と+、-と-を接続してください。+と-をまちがえて接続すると、アンプが故障することがあります。



各部の名称とはたらき



①リモコン受光部

リモコンからの送信を感知します。

②POWERスイッチ

スーパーウーファーの電源を入れたり (ON)、切ったり (OFF) します。

③TURNOVER切り換えスイッチ

組み合わせるフロントスピーカーの、ウーファーの大きさによって切り換えます。なお、切り換えるときは、VOLUME調節つまみを最小にしてください。

④SUPER SUBSONIC BASSスイッチ

スイッチを入れる (ON) ことにより、重低音の効果がより得られます。

⑤PHASE切り換えスイッチ

スピーカーの位相を切り換えることによって、低音の質を換えることができます。

⑥BASS BOOSTスイッチ

スイッチを入れる (ON) ことにより、低音の効果がより得られます。

⑦VOLUME調節つまみ

スーパーウーファーから出る超低音の量を調節します。音量は、右にまわすと大きく、左にまわすと小さくなります。

⑧ILLUMINATIONスイッチ

スイッチを入れる (ON) と、イルミネーションが点灯します。

⑨ダクト

スーパーウーファーの超低音が、ここから放射されます。

⑩INPUT(ピンジャック式)端子

アンプのスーパーウーファープリアウト端子や、付属のアダプターを接続します。

⑪電源コード

家庭用AC100Vのコンセントに接続します。

■VOLUME調節つまみ、TURNOVER切り換えスイッチ、PHASE切り換えスイッチの使いかた

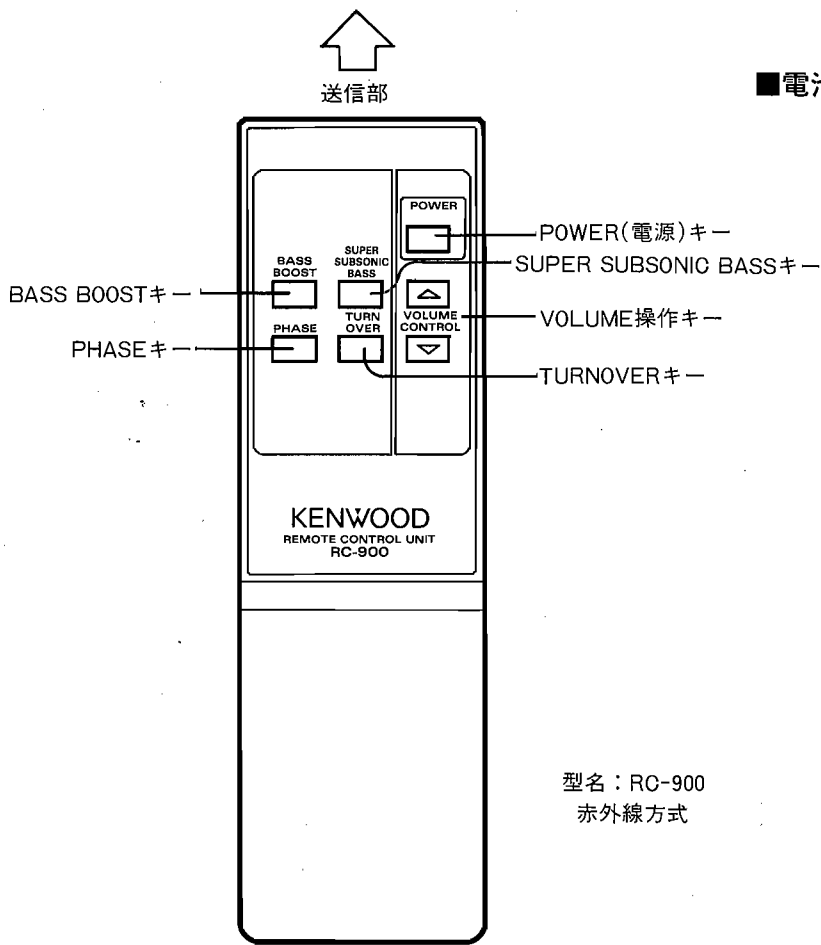
スーパーウーファーを設置する部屋の状況や、組み合わせる左、右のフロントスピーカーの特性に合わせて、VOLUME調節つまみ、TURNOVER切り換えスイッチ、PHASE切り換えスイッチを調節します。

なお、TURNOVER切り換えスイッチを90Hzまたは、120Hzで使用するときには、スーパーウーファーを左右のスピーカーの中央に設置すると、より良い音場効果を得ることができます。

一般的なつまみの位置

	TURNOVER	PHASE	VOLUME
大型スピーカー (LS-M7など)	60Hz	NORMAL	時計の位置で2時
中型スピーカー (ROXYなど)	90Hz	NORMAL	時計の位置で12時
小型スピーカー (LS-11ES, CM-7ESなど)	120Hz	NORMAL	時計の位置で10時

リモコンの使いかた(SW-900のみ)

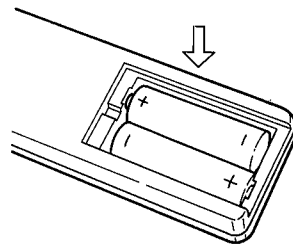
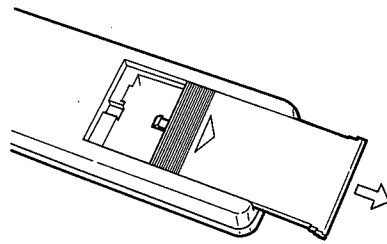


型名：RC-900
赤外線方式

ご注意：

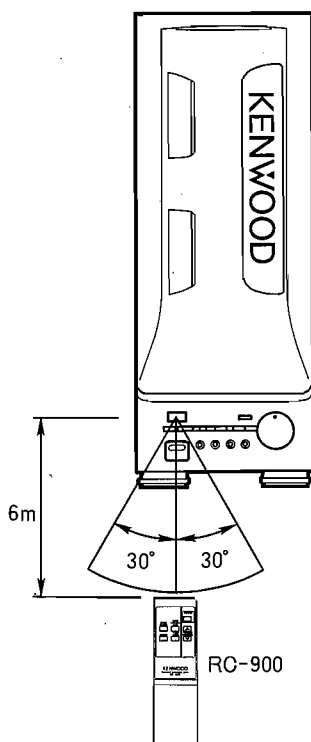
SW-9にはリモコンは付属されておりません。ROXY J9LD, J7, J5に付属のリモコンをご使用ください。

■電池の入れかた



単3乾電池(R6/SUM-3) 2個を極性マークに従って入れてください。

■操作のしかた



スーパーウーファーの電源プラグをコンセントに差し込み、リモコンのPOWERキーを押すと、電源がONになります。電源がONになったら、リモコンをスーパーウーファーに向け、操作したいキーを押します。

ご注意：

1. 付属の乾電池は、動作チェック用のため、寿命が短いことがあります。ご了承ください。
2. 操作できる距離が短くなったら、2個とも新しい電池と交換してください。
3. リモコン受光部に直射日光や高周波点灯（インバーター方式等）の蛍光灯の光が当たると、正しく動作しないことがあります。このような場合、誤動作を避けるために設置場所を変えてください。

定 格

型 式.....防磁型(EIAJ)アンプ内蔵スーパーウーファーシステム

〔アンプ部〕

実用最大出力.....70W(50Hz, EIAJ 10%, 6Ω)
周波数特性.....20Hz~60Hz, 90Hz, 120Hz
フェイズ切換.....NORMAL, REVERSE
入力感度及び入力インピーダンス
ピンジャック端子.....100mV/70W・6Ω, 5kΩ
プッシュ式端子(SW-900のみ).....1V/70W・6Ω, 12kΩ
電源電圧, 電源周波数.....AC100V, 50/60Hz
定格消費電力.....70W(電気用品取締法に基づく表示)

〔スピーカー部〕

エンクロージャー.....フロントロード型, ブックシェルタイプ
スピーカーユニット.....160mm コーン形 2個
定格インピーダンス.....6Ω
外形寸法.....幅210, 高さ559, 奥行412(mm)
正味重量.....13.5kg
付 属 品.....ピンプラグ付きコード(長さ3m)×1
リモコン(SW-900のみ)×1
単3乾電池(SW-900のみ)×2
アダプター(SW-900のみ)×1

※「防磁型(EIAJ)」とは、(社)日本電子機械工業会(EIAJ)の技術基準に適合したスピーカーシステムです。

※これらの定格およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になることがあります。

アフターサービスについて

- 1.保証書—このスピーカーシステムには、保証書がついています。必ず所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
 - 2.保証期間—お買いあげの日から1年です。正常なご使用状態でこの期間内に万一故障した場合には、保証書の記載内容によりお買いあげ販売店またはケンウッドの営業所が無料修理いたします。
 - 3.保証期間経過後の修理については、お買いあげ販売店またはケンウッドの営業所にご相談ください。修理によ
- て機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。
- 4.スピーカーシステムの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
 - 5.なおアフターサービスについてご不明な点は、お買いあげ販売店またはケンウッドの営業所にご遠慮なくご相談ください。

アフターサービスのお問い合わせは、
購入店または最寄りの当社サービスセンター
営業所をご利用ください。

商品に関するその他のお問い合わせは、
お客様相談室をご利用ください。

電話(03)3486-5515

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

東京都渋谷区渋谷2-17-5(シオノギ渋谷ビル)〒150
電話(03)3486-5511